



今回は採用している栄養補助食品の一部を紹介します。
当院ではどのように選択されているかまとめました。

【1】プロッカ Zn (77g) 【80kcal タンパク質 6.2g 脂質 0g 亜鉛 5mg カルシウム 200mg】



ツルンと嚥下しやすい。
絶食から経口摂取開始で「まずゼリー1個」からの場合、選ばれていることが多い。付加しすぎると亜鉛過剰となるため、注意が必要。

【2】ブイ・クレス CP10 ゼリー (80g) 【110kcal タンパク質 12.0g 脂質 0g 亜鉛 12mg】



褥瘡対策で選択されることが多い。ビタミン、ミネラルが強化できる。創傷治癒に対する効果が期待されるコラーゲンペプチド 10,000 mg配合。コラーゲンペプチドに特徴的なジペプチドが線維芽細胞を刺激する結果、コラーゲンやエラスチン、ヒアルロン酸を合成する。

【3】メイバランス Mini (125ml) 【200kcal タンパク質 7.5g 脂質 5.6g】



少量で効率よくエネルギー、タンパク質、脂質をはじめ、栄養をバランス良く摂取できる。11種類のビタミンや食物繊維も配合。ドラッグストアでも購入しやすく、退院後も購入しやすい。乳成分を含むため、乳糖不耐症の患者さんには不向き。

【4】ソフトアガロリー (83g) 【150kcal タンパク質 0g 脂質 0g】



エネルギーは 150kcal だが、タンパク質、カリウム、リンはほぼ含まれておらず、腎機能低下の患者さんへ選択。低栄養の患者さんには「えねばくゼリー」などタンパク質が含有されているものの方が良い。

味のレパートリーやその他の栄養補助食品は
医局や各病棟に設置している栄養管理資料集を
ご確認ください。エントランス画面の栄養管理
資料集のタブからも確認可能です。

